第８回ＭＤＩＣ検定試験問題
臨　床　医　学

一般社団法人日本医療機器学会
2016 年 1 月 10 日
12 時 00 分～12 時 50 分

受験番号							氏　名						
生年月日（西暦下 2 桁の 6 桁表記）													

注意事項

１．**問題用紙は「解答はじめ」の指示があるまで開かないでください。**

２．問題用紙の所定の箇所に受験番号と氏名と生年月日（西暦下2桁と月日を6桁で記入する。例えば，1982年4月13日生の場合，820413と記載）を記載します。

３．解答用紙の受験番号と生年月日の欄にも同様に記入し，その同じ番号を必ずマークしてください。

４．問題用紙はすべて回収しますので，持ち帰ることはできません。問題用紙の回収がない場合，不合格となります。

５．問題用紙に落丁または不鮮明な箇所がある場合は，手を挙げて監督者に合図してください。試験問題の内容についての質問は一切受け付けません。

６．設問は40題で，単純5肢択一のマークシート方式です。

７．各問題では，設問に対して適切な解答を解答群の中から選択し，問題文中に書かれた解答記入欄の番号に従って解答用紙の解答記入欄を選び，選択した項目の番号をマークしてください。

８．途中退室は認めません。

９．試験中，体調が悪くなった場合やトイレに行きたくなった場合は，手を挙げて監督者の指示に従ってください。試験時間内であれば試験場に戻ることができますが試験時間の延長はありません。

10．不正行為と確認された場合には，退室を命じます。不正行為をした場合には，全受験科目が不合格となります。

【問題１】　人体の基本構造として正しいのはどれか。

１）細胞→組織→器官系→器官

２）組織→細胞→器官→器官系

３）器官→器官系→細胞→組織

４）細胞→組織→器官→器官系

５）器官系→器官→細胞→組織

【問題２】　消化管に含まれるのはどれか。

１）食　道

２）乳　管

３）総胆管

４）肝　管

５）尿細管

【問題３】　扁平骨はどれか。

１）頭蓋骨

２）上腕骨

３）手根骨

４）脛　骨

５）中足骨

【問題４】　組合せで正しいのはどれか。

１）非上皮性悪性腫瘍 ――― 未分化がん

２）非上皮性良性腫瘍 ――― 脂肪腫

３）上皮性良性腫瘍 ――― 繊維肉腫

４）上皮性悪性腫瘍 ――― 乳頭腫

５）混合腫瘍 ――― 横紋筋肉腫

【問題５】　末梢血液像を示す。矢印で示すのはどれか。

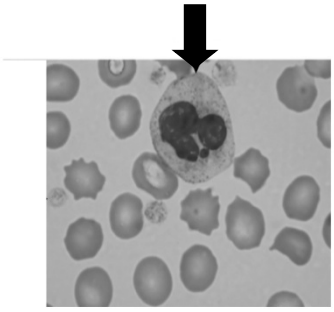
１）アルブミン

２）グロブリン

３）赤血球

４）白血球

５）血小板



【問題６】　血液凝固検査はどれか。

１）アルブミン

２）総ビリルビン

３）赤血球沈降速度

４）リウマトイド因子

５）プロトロンビン時間

【問題７】　腫瘍マーカーはどれか。

１）乳酸脱水素酵素(LD)

２）遊離サイロキシン(FT4)

３）不飽和結合能(UIBC)

４）前立腺特異抗原(PSA)

５）C 反応性タンパク(CRP)

【問題８】　心電図で心房の興奮を示す部分はどれか。

１）P 波

２）Q 波

３）R 波

４）S 波

５）T 波

【問題９】　腎機能検査はどれか。

１）アミラーゼ

２）ヘモグロビン

３）クレアチニン

４）LDL コレステロール

５）トリグリセライド

【問題 10】　抗動脈硬化作用を有するのはどれか。

1）低比重リポタンパクコレステロール(LDL-C)

2）高比重リポタンパクコレステロール(HDL-C)

3）グルコース(ブドウ糖)

4）中性脂肪(TG)

5）尿　酸(UA)

【問題 11】　組合せで正しいのはどれか。

1）リニアプローブ　―――　肝臓の検査

2）コンベックスプローブ　―――　心臓の検査

3）セクタプローブ　―――　食道の検査

4）M-モード法　―――　乳腺の検査

5）パルスドプラ法　―――　血流の検査

【問題 12】　被ばく線量の多さについて正しいのはどれか。

1）マンモグラフィ　＜　心臓冠動脈 IVR　＜　腹部 CT

2）心臓冠動脈 IVR　＜　マンモグラフィ　＜　腹部 CT

3）腹部 CT　＜　マンモグラフィ　＜　心臓冠動脈 IVR

4）マンモグラフィ　＜　腹部 CT　＜　心臓冠動脈 IVR

5）心臓冠動脈 IVR　＜　腹部 CT　＜　マンモグラフィ

【問題 13】　矢印で示すものはどれか。

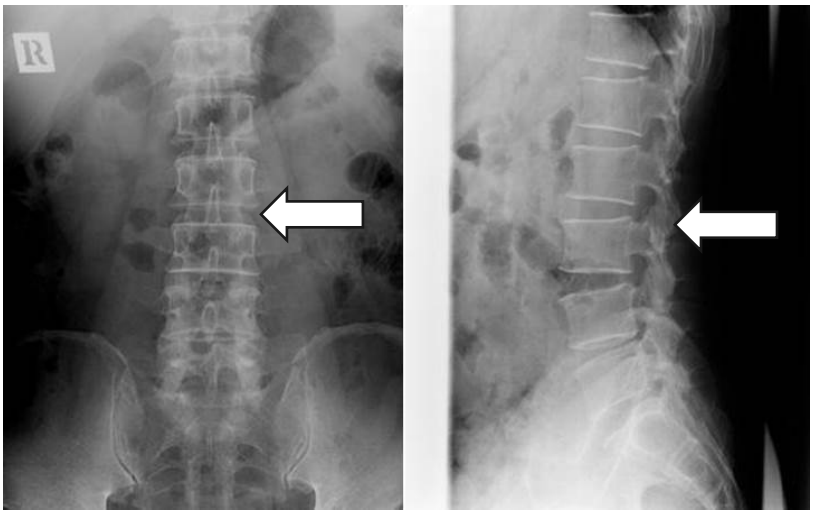
1）頭蓋骨

2）鎖　骨

3）腰　椎

4）大腿骨

5）足根骨



【問題 14】　検査にバリウム系造影剤を用いる臓器はどれか。

1）股関節

2）脊髄腔

3）胆　道

4）腎　盂

5）大　腸

【問題 15】　核医学検査はどれか。

1）胃透視

2）仮想内視鏡

3）心臓冠動脈 CT

4）骨シンチグラフィー

5）核磁気共鳴画像法

【問題 16】　組合せで正しいはどれか。

1）C R ――　コンピュータ断層撮影

2）DSA ――　核磁気共鳴画像法

3）IVR ――　血管内治療

4）MRI ――　血管造影検査

5）PET ――　陽電子放出断層撮影

【問題 17】　尿を検体とするのはどれか。

1）病理組織検査

2）迅速組織検査

3）剥離細胞診

4）穿刺吸引細胞診

5）Autopsy imaging

【問題 18】　医薬品を定義した法律はどれか。

１）医療法

２）薬剤師法

３）特許法

４）医師法

５）医薬品医療機器法

【問題 19】　医薬品の特性として**誤り**はどれか。

１）生命関連性がある。

２）高品質性が求められる。

３）安定供給が不可欠である。

４）適用範囲に柔軟性がある。

５）価格規制が必要である。

【問題 20】　がんの放射線治療について正しいのはどれか。

１）抗がん剤との併用は禁忌である。

２）ガンマナイフはβ線をもちいる。

３）放射線治療の原理は細胞のタンパク変性である。

４）がんによって線量を調節することを強度変調治療と呼ぶ。

５）重粒子線治療は原子核を加速粒子として照射する。

【問題 21】　IVR で正しいのはどれか。

1）脳内出血の治療にはステントが用いられる。

2）PTCA は冠動脈の狭窄を解除する手技である。

3）脳梗塞の治療には TAE が用いられる。

4）PTPE は肝臓の動脈を塞栓する手技である。

5）ロボットを用いた IVR をハイブリッド手術と呼ぶ。

【問題 22】　手術中のモニタリング対象の組合せで正しいのはどれか。

1）酸素化　――　パルスオキシメータ

2）換気量　――　脳波計

3）循環血液量 ――　カプノメータ

4）筋弛緩　――　観血式モニタ

5）心拍出量　――　心電計

【問題 23】　正しいのはどれか。

1）ESD（内視鏡的粘膜下層切開剥離術）は腹腔鏡を用いる。

2）da Vinci 手術は鏡視下で行う。

3）鏡視下手術は開腹術より侵襲が大きい。

4）鏡視下手術は開腹術より手術時間が短い。

5）二次元の腹腔鏡では肉眼より遠近感が得やすい。

【問題 24】　正しいのはどれか。

１）人工関節全置換手術は清浄度分類 ClassⅡである。

２）清浄度分類 ClassⅢの SSI 発生率は 40%以上である。

３）ナビゲーション手術にはロボットを用いる。

４）潰瘍性大腸炎に対しては修復手術が行われる。

５）切除範囲を小さくしたがんの手術を縮小手術と呼ぶ。

【問題 25】　閉塞性肺疾患はどれか。

１）無気肺

２）肺うっ血

３）間質性肺炎

４）肺気腫

５）胸膜炎

【問題 26】　肝がんの検査で正しいのはどれか。

１）内視鏡

２）尿素呼気テスト

３）超音波

４）便潜血

５）動脈血ガス分析

【問題 27】　副腎の疾患はどれか。

１）末端肥大症

２）バセドウ病

３）粘液水腫

４）アジソン病

５）糖尿病

【問題 28】　矢印で示す病変はどれか。

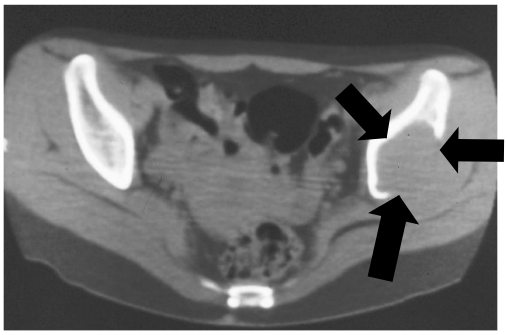
１）卵巣腫瘍

２）直腸がん

３）椎間板ヘルニア

４）骨　折

５）転移性骨腫瘍



【問題 29】　染色体異常による疾患はどれか。

１）クローン病

２）メニエール病

３）ターナー症候群

４）クッシング症候群

５）ネフローゼ症候群

【問題 30】　正しいのはどれか。

1）多剤耐性緑膿菌（MDRP）は腸管の常在菌である。

2）インフルエンザウイルスはアルコール抵抗性である。

3）C 型肝炎ウイルスにはワクチンがある。

4）クロイツフェルト・ヤコブ病プリオンは熱に弱い。

5）メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）は医療関連感染の中心である。

【問題 31】　感染性廃棄物で**ない**のはどれか。

1）結核患者の治療に使用された胸腔ドレーン

2）手術などに伴って発生する病理検体

3）血液・体液が付着したシーツ

4）手術野で使用された医療材料

5）MRSA 感染患者からの残飯

【問題 32】　組合せで正しいのはどれか。

1）空気感染 ――　ノロウイルス

2）空気感染 ――　MRSA

3）飛沫感染 ――　インフルエンザ

4）飛沫感染 ――　麻　疹

5）接触感染 ――　水　痘

【問題 33】　病院内の環境整備で正しいのはどれか。

1）消毒薬を噴霧する。

2）手術室は陰圧を維持する。

3）粘着マットを使用する。

4）紫外線照射を行う。

5）汚染物を拭き取ってから消毒する。

【問題 34】　組合せで正しいのはどれか。

1）アルカリ性洗浄剤　――　アルミニウム

2）中性洗浄剤　――　錆びた器械

3）酸性洗浄剤　――　内視鏡外科手術器械

4）ブラッシング法　――　ドリル

5）管状器具用洗浄装置 ――　大型動力器械

【問題 35】　器材再生の中央処理化で正しいのはどれか。

1）専門の教育が不要である。

2）設備投資が不要である。

3）搬送業務が縮小できる。

4）品質保証が容易である。

5）一次処理が必要である。

【問題 36】　日本医療機器学会が策定した洗浄評価の指針において許容量を定めているものはどれか。

1）ヘモグロビン

2）ATP

3）脂　質

4）細　菌

5）タンパク質

【問題 37】　滅菌における無菌性保証レベルはどれか。

1）10^{-2} 以下

2）10^{-4} 以下

3）10^{-6} 以下

4）10^{-8} 以下

5）10^{-10} 以下

【問題 38】　高圧蒸気滅菌器の空気排除機能を確認するため毎日の使用が推奨されているのはどれか。

1）ボウィ・ディックテスト

2）物理的インジケータ

3）化学的インジケータ

4）生物学的インジケータ

5）洗浄評価インジケータ

【問題 39】　院内で**行われない滅菌法**はどれか。

１）高圧蒸気滅菌

２）過酸化水素低温ガス滅菌

３）過酸化水素低温ガスプラズマ滅菌

４）放射線滅菌

５）エチレンオキサイドガス滅菌

【問題 40】　高圧蒸気滅菌について正しいのはどれか。

１）滅菌時間が長い。

２）残留毒性がある。

３）運用コストが安い。

４）熱に弱いものを滅菌できる。

５）滅菌剤として薬物を使用する。